

経営比較分析表（平成30年度決算）

宮城県みやぎ県南中核病院企業団 みやぎ県南中核病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	300床以上～400床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	32	対象	ド透I未訓ガ	救臨がへ災地輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	26,364	非該当	7：1	

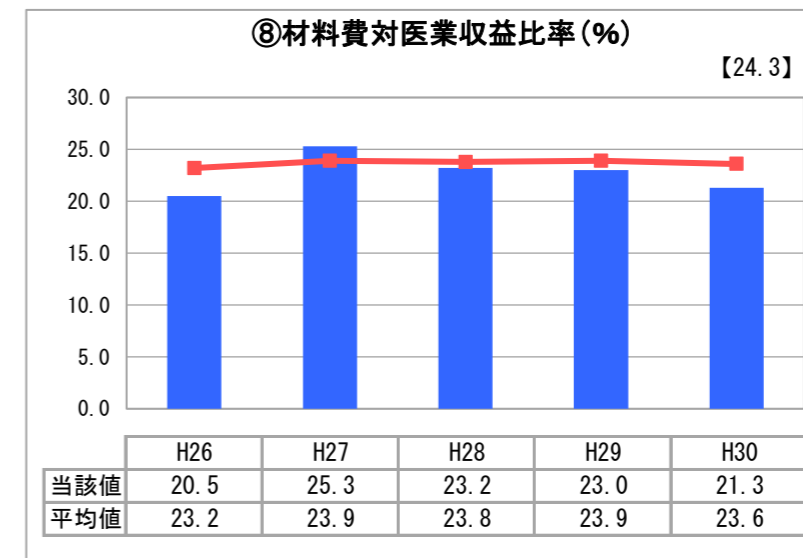
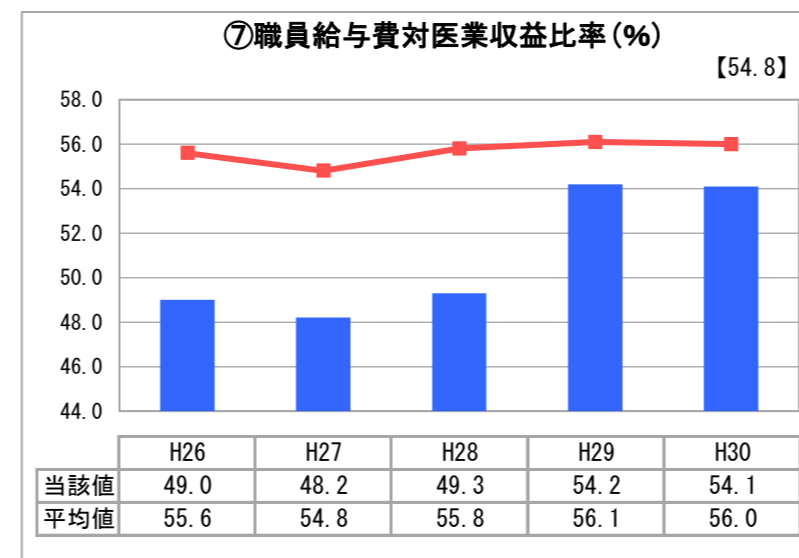
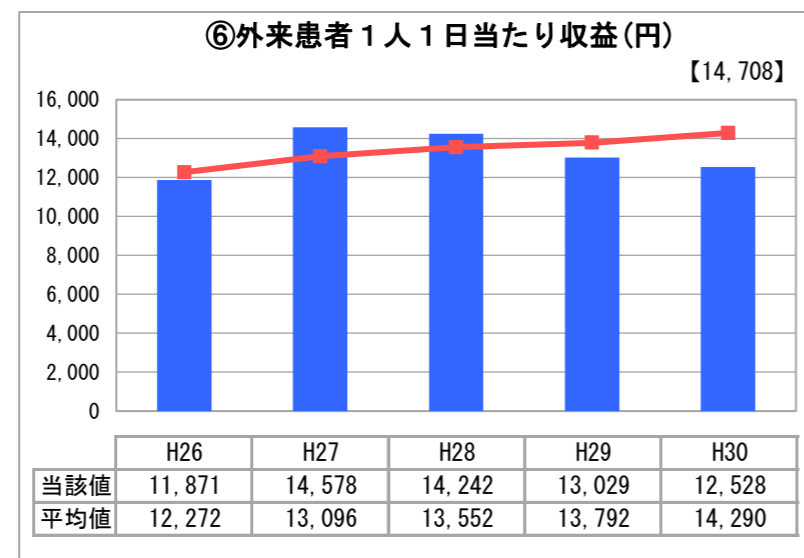
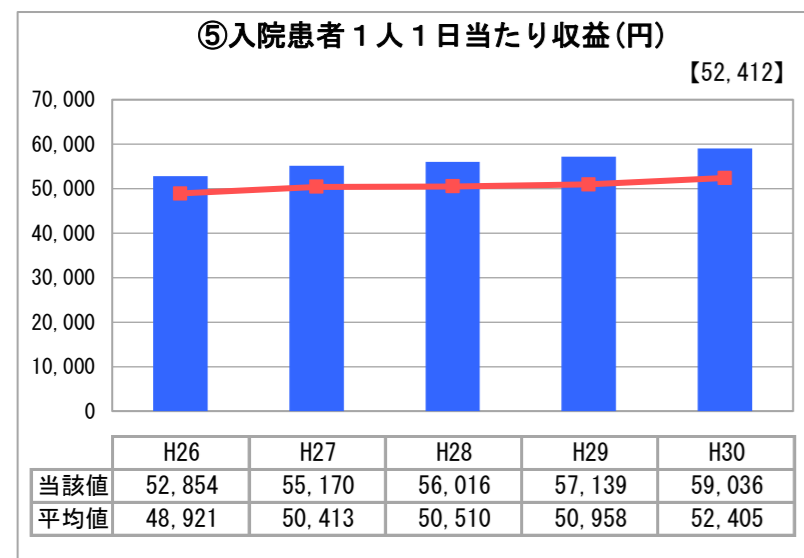
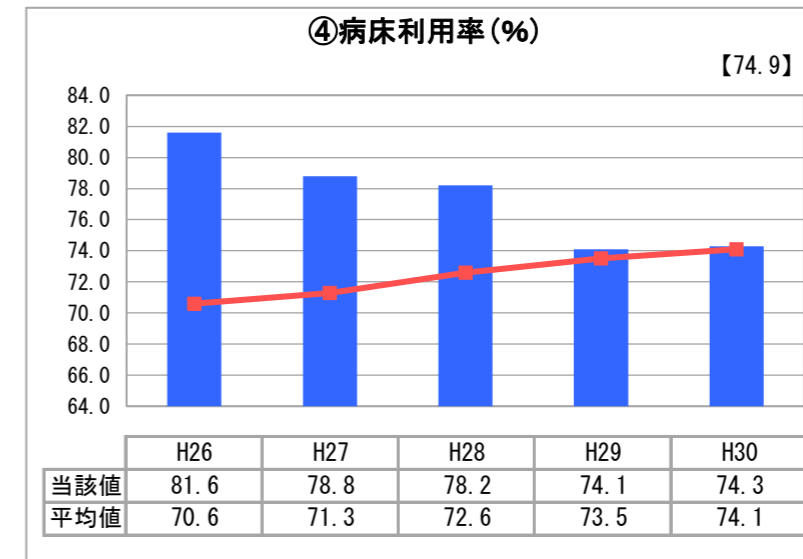
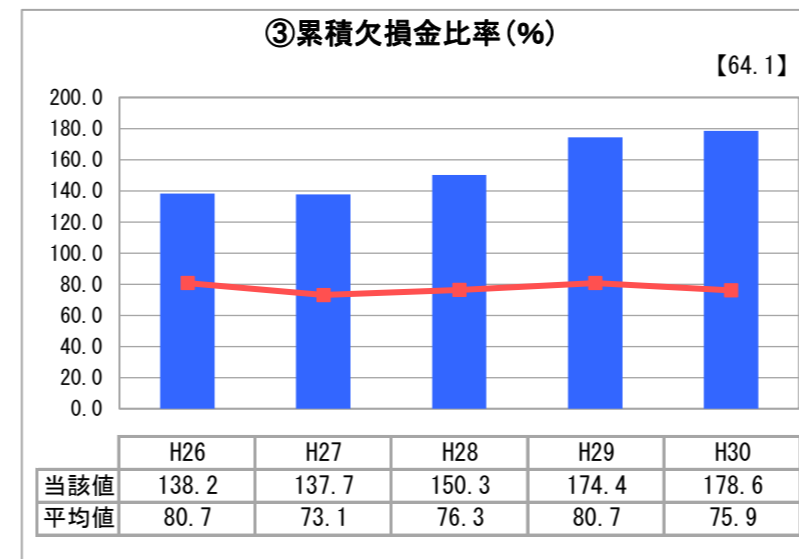
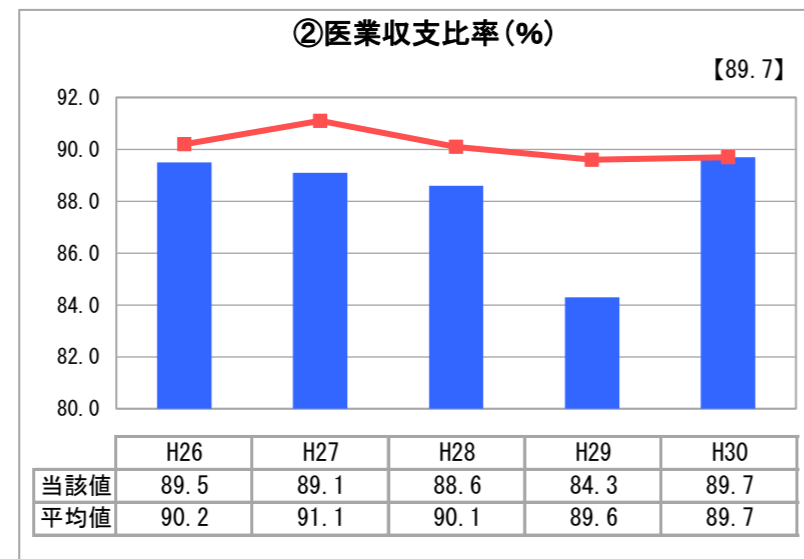
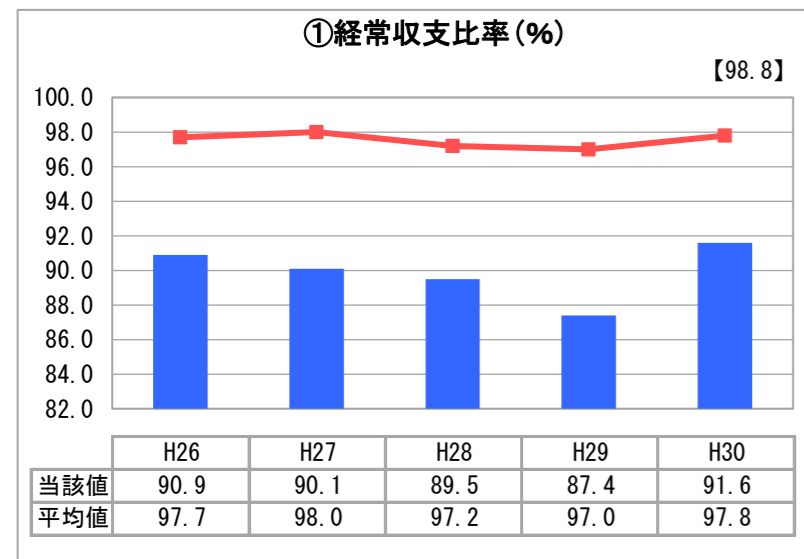
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
310	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	310
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
259	-	259

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】 平成30年度全国平均	

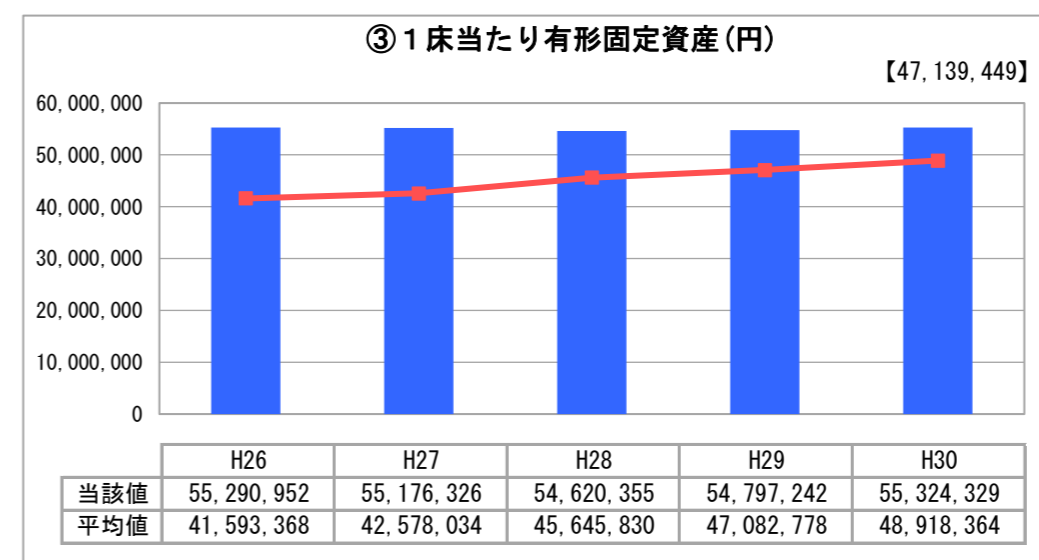
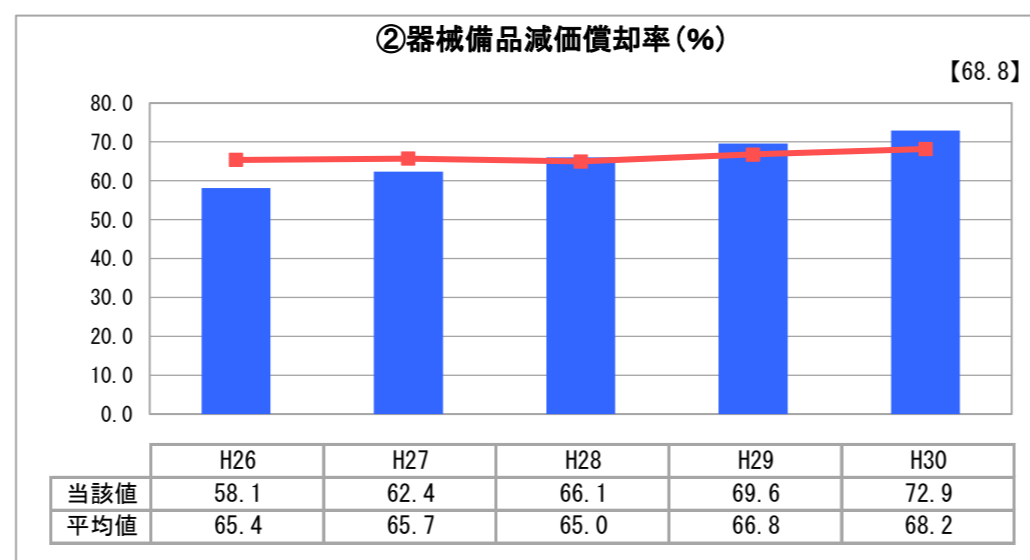
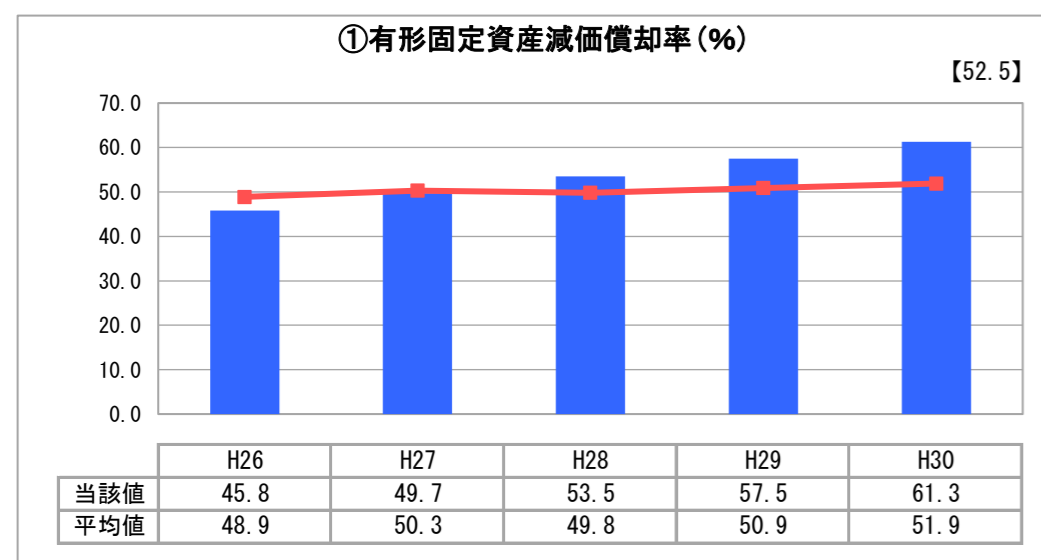
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-年度	-年度	-年度

I 地域において担っている役割

仙南医療圏の急性期医療、専門医療、救急医療、がん医療のほかに医療スタッフ研修機能を担っている

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

看護師不足による病棟の休床により入院収益の減少があったが、既存の病床利用率効率化や、費用を抑えることにより、経常収支比率、医業収支比率ともに改善傾向にある。
しかしながら、まだまだ経営状況は厳しく資金の不足分を一時借入金により対応している状況である。
引き続き、看護師等医療従事者の確保に努め、更なる経営改善を進めていく。

2. 老朽化の状況について

施設や機械備品の老朽化がさらに進んでいるが、現在の状況では更新費用を経常収益で補うことができない状況である。
また、今後も修繕費用の発生が見込まれるが、計画的に改善を進める。

全体総括

経常収支比率、医業収支比率とも改善傾向にある。病床休床に伴う医業収益の減及び医療機器等の更新費用が増加することにより、病院経営の状況は非常に厳しい状況が続くことが見込まれます。
今後も、看護師不足対策や経営の更なる効率化を図り、経営改善を進めるため更なる増収計画及び節減計画を実行していきます。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。